2024年度聖路加国際大学大学院科目等履修生　要項

お詫び

11 月 14 日掲載の要項において、登録手続き・および費用に関する項目の一部に誤りがございました。お詫び申し上げるとともに、出願を計画されている方におかれましては、最新の要項をご確認の上手続きを行うようお願い申し上げます。

2023.11.28 聖路加国際大学 大学事務課

2024 年度聖路加国際大学大学院科目等履修生　要項

本学大学院看護学研究科では生涯学習の推進や自己研鑽、看護師等の研修を主な目的として科目等履修生度を導入している。

科目等履修生の募集は正規生に妨げの無い範囲で行う。

1.　本学の科目等履修制度

〈科目等履修 A コース〉

生涯学習や、自己研鑽等を目的に博士前期（修士）課程の科目を履修する。

〈科目等履修 B コース〉

生涯学習や、自己研鑽等を目的に博士後期課程の科目を履修する。

〈科目等履修 C コース〉

日本看護系大学協議会が認定する専門看護師教育課程を修了しており、在学中に一部の単位を修得したものの、専門看護師資格取得のために一部の単位の補完が必要な者が、不足科目を履修する。

２.　出願資格

制度ごとに下記のように定める。

〈科目等履修 A〉

下記①～④のうち 1 つ以上に該当する者

①大学を卒業した者および 2023 年度卒業見込みの者

（大学評価・学位授与機構による学士の学位取得者および学位取得見込みの者を含む）

②外国において学校教育における 16 年の課程を修了した者

③文部科学大臣の指定した者（昭和 28 年文部省告示第 5 号）

④文部科学大臣の指定した者（学校教育法施行規則第 155 条第 1 項第 5 号）

⑤その他本学大学院看護学研究科において、大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、入学時までに 22 歳に達した者

―出願資格④または⑤に該当すると思われるものは、出願前に問い合わせること。

〈科目等履修 B〉

下記①～③のうち 1 つに該当する者とする。

①修士の学位を有する者（含 2023 年度修了見込者）

②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有する者

③本大学院が修士課程を修了したものと同等以上の学力があると認めた者

〈科目等履修 C〉

日本看護系大学協議会が認定する専門看護師の養成課程において、一部の科目を修得しており、

本学において科目等履修制度による単位の補完が適当であるとみとめられた者で、かつ下記①～③のいずれかに該当する者。

①修士の学位を有する者（含 2023 年度修了見込者）

②外国において修士に相当する課程を修了し、修士に相当する学位を有する者

③本大学院が修士課程を修了したものと同等以上の学力があると認めた者

*〈科目等履修 C〉の出願にあたっては、出願の 3 か月前までに本学の事前相談を受けること。事前相談を希望する者は本学まで問い合わせること。

**実習科目の履修は原則として本研究科修了生に限る。

3．出願書類

（1）入学願書

本学所定の用紙に必要事項を記入し、出願前 3 ヶ月以内に撮影した写真を貼付すること。

（2）最終学校の卒業証明書、または修了証明書

（3）最終学校の成績証明書

（4）科目等履修生希望理由書（所定の用紙）

（5）検定料 20,000 円（郵便局「普通為替証書」）

4．出願方法

（1）願書受付

郵送受付とする。出願書類に検定料を添え、書留で送付すること。

（2）宛先

〒104－0044　東京都中央区明石町 10－1

聖路加国際大学 大学事務課　教務係あて

（3）受付期間

2024 年 1 月 24 日（水）～ 2 月 2 日（金）（必着）

5．選抜方法

原則として書類審査とする

6．入学者・受講科目発表

2024 年 2 月 16 日（金）に本人あてに通知を発送する。（電話による問い合わせには応じない）

7．登録手続および費用

（1）登録手続

入学・受講科目通知受領後から指定された日時までに登録料・履修料を「振込依頼書」により納入すること。振込み確認後受講票を送付する。

（2）登録料 60,000 円

（3）履修料 60,000 円（1 単位）

*ただし本学学部および本学大学院出身者は検定料、登録料、履修料すべて半額とする。

*実験、実習をともなう科目を履修する場合は、必要に応じて実験、実習にかかる費用の実費を徴収することがある。

８．履修期間

入学を許可された年度内

９．開講科目

本学看護学研究科開講科目（一部除く）（別紙参照）

１０．開講時期

原則として別紙に記載された期間。

１１．その他

（1）出願書類が不備の場合受理しないことがある。

（2）納入した登録料は返還しない。

（3）実習科目を履修する場合は、入学 3 か月前の末日までに該当科目の担当教員に実習が可能であることを確認の上、出願すること。(〈科目等履修 C〉のみ)

(4) 本制度によって単位修得後、本学看護学研究科修士課程に入学した場合は入学後に科目責任者の許可のもと申請することにより修了要件の単位として認定することできる。

(5) 各科目の 2023 年度シラバスは本学ホームページより確認できる。2024 年度の対象科目のシラバスについては１月末の公開を予定している。

URL： http://university.luke.ac.jp/graduate/master/syllabus.html

〒104－0044　東京都中央区明石町 10－1
聖路加国際大学　大学事務課 教務係
TEL03－5550－2249（直通）

2024年度 科目等履修制度対象科目

・修士課程

講義名称	講義開講時期	代表教員	看護師等資格	履修条件
看護理論	前期	奥山　絢子		
看護学研究法Ⅰ	前期	奥山　絢子		
看護学研究法Ⅱ	後期	奥山　絢子		看護学研究法Iを履修していること
生命倫理学概論	前期	鶴若　麻理		
看護倫理学概論	後期	鶴若　麻理		
応用形態機能学	前期	大久保　暢子		
臨床薬理	後期	八重　ゆかり		
臨床遺伝学	前期	山中　美智子		
応用統計学	前期	八重　ゆかり		
学際的チームビルディング論	後期	亀井　智子		土日2日間の集中演習に出席可能であること
健康教育	後期	菊田　文夫		
ヘルスヒューマニティ―ズ概論Ⅰ	前期	井上　麻未		
ヘルスヒューマニティ―ズ概論Ⅱ	後期	井上　麻未		
健康と病いの語り概論	後期	射場　典子		
特別講義-薬害から学ぶ	後期	八重　ゆかり		
看護心理学 特論Ⅰ	前期	糟谷　知香江		
看護心理学 特論Ⅱ	後期	糟谷　知香江		
看護社会学 特論Ⅰ	前期	木下　康仁		
看護社会学 特論Ⅱ	後期	木下　康仁		
看護情報学 特論Ⅰ	前期	中山　和弘		
看護情報学 特論Ⅱ	後期	中山　和弘		特論Ⅰを修得または履修していること
看護疫学・統計学 特論Ⅰ	前期	八重　ゆかり		
看護疫学・統計学 特論Ⅱ	後期	八重　ゆかり		特論Ⅰを修得または履修していること
基礎看護・看護技術学 特論Ⅰ	前期	佐居　由美	要	
基礎看護・看護技術学 特論Ⅱ	後期	佐居　由美	要	特論Ⅰを修得または履修していること
看護教育学 特論Ⅰ	前期	小山田　恭子		
看護教育学 特論Ⅱ	後期	小山田　恭子		
看護管理学 特論Ⅰ	前期	奥　裕美		
看護管理学 特論Ⅱ	後期	奥　裕美		特論Ⅰを修得または履修していること
遺伝看護学 特論Ⅰ	前期	青木　美紀子		
遺伝看護学 特論Ⅱ	前期	青木　美紀子		
ニューロサイエンス看護学 特論Ⅰ	前期	大久保　暢子		
ニューロサイエンス看護学 特論Ⅱ	後期	大久保　暢子		
小児看護学 特論Ⅰ	前期	小林　京子		
小児看護学 特論Ⅲ	後期	小林　京子		
急性期看護学 特論Ⅰ	前期	吉田　俊子	要	
急性期看護学 特論Ⅲ	後期	吉田　俊子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
慢性期看護学 特論Ⅰ	前期	林　直子	要	
慢性期看護学 特論Ⅱ	後期	林　直子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
老年看護学 特論Ⅰ	前期	亀井　智子	要	
老年看護学 特論Ⅱ	後期	亀井　智子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
精神看護学 特論Ⅰ	前期	瀬戸屋　希	要	
精神看護学 特論Ⅲ	後期	瀬戸屋　希	要	特論Ⅰを修得または履修していること
がん看護学・緩和ケア 特論Ⅰ	前期	林　直子	要	
がん看護学・緩和ケア 特論Ⅱ	後期	林　直子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
公衆衛生看護学　特論Ⅰ	前期	(未定)	要	
公衆衛生看護学　特論Ⅱ	前期	小林　真朝	要	特論Ⅰを修得または履修していること
公衆衛生看護学　特論Ⅴ	後期	山田　雅子		
公共哲学・保健医療福祉システム　特論	前期	(未定)		
公衆衛生看護疫学	後期	八重　ゆかり	要	
コミュニティ・アセスメント　特論	後期	(未定)	要	
スクールヘルス 特論Ⅰ	前期	歌川　光一		
スクールヘルス 特論Ⅱ	後期	浦口　真奈美		
学校組織マネジメント	前期	歌川　光一		
教育学	後期	歌川　光一		
国際看護学 特論Ⅰ	前期	大田　えりか		（講義はすべて英語で行う）

国際看護学 特論Ⅱ	後期	大田　えりか		特論Ⅰを修得または履修していること
ウィメンズヘルス 特論Ⅰ	前期	五十嵐　ゆかり	要	
ウィメンズヘルス 特論Ⅱ	後期	五十嵐　ゆかり	要	特論Ⅰを修得または履修していること
助産学 特論Ⅰ	前期	片岡　弥恵子	要	
助産学 特論Ⅱ	後期	片岡　弥恵子	要	特論Ⅰを修得または履修していること
国際協働論 特論	前期	長松　康子	要	
サービスマネジメント論 特論	前期	堀内　成子	要	

・博士後期課程

講義名称	講義開講時期	代表教員	看護師等資格	履修条件
理論看護学Ⅰ	前期	奥山　絢子		修士の学位を有していること
看護学方法論Ⅰ	前期	大田　えりか		修士の学位を有していること
看護学方法論Ⅱ	前期	奥山　絢子		修士の学位を有していること
看護学方法論Ⅲ	前期	中山　和弘		修士の学位を有していること
看護学方法論Ⅳ	前期	木下　康仁		修士の学位を有していること
社会学方法論Ⅱ	後期	木下　康仁		修士の学位を有していること
心理学方法論Ⅱ	後期	糟谷　知香江		修士の学位を有していること
DNP 特論Ⅰ	通年	奥　裕美		修士の学位を有していること
DNP 特論Ⅱ	前期	片岡　弥恵子		修士の学位を有していること
DNP 特論Ⅲ	後期	八重　ゆかり		修士の学位を有していること
DNP 特論Ⅴ	前期	小山田　恭子		修士の学位を有していること

*科目等履修Cコース（専門看護師資格取得）に必要な科目履修の場合は、上記にかかわらず必要科目の履修を認める